

# 原油・石油製品市況

2010/2/9 8:09  
岡藤商事株式会社

ニューヨーク市場							東京市場		
	限月	始値	高値	安値	終値	前日比		終値	前日比
原油	3月	72.18	72.39	70.77	71.89	0.70	原油先物 (先限)	40,310	-1,170
	4月	72.24	72.70	71.10	72.29	0.77			
改質ガソリン (米ドル)	3月	1.9070	1.9114	1.8700	1.8940	0.0076	ガソリン先物 (先限)	49,630	-1,410
	4月	2.0029	2.0116	1.9795	2.0039	0.0117			
ヒートンクオイル	3月	1.8890	1.9036	1.8650	1.8855	0.0107	灯油先物 (先限)	46,740	-1,190
	4月	1.9002	1.9093	1.8728	1.8934	0.0106			
		安値	高値		安値	高値			
ガソリンスポット		49,900	50,700	ドバイ原油	69.64	69.69			
灯油スポット		49,500	50,200	マソ原油	70.07	70.12			
軽油スポット		50,700	51,300						

ドバイ原油、オマーン原油の価格は、日本時間の前日午後3時現在

## 【国内石油現物】

8日の京浜石油製品は、ガソリンは下落した。原油安を映す。元売りの買いもあり小幅安となったが陸上価格との価格差拡大を見ての買いは後退気味で、買いが盛り上がりず。

灯油は急落した。原油安と目先の気温上昇もあり、売りに押されている。京浜では販売期ピークを迎えつつあり取引も散発的な様子。まとまった買いは無く取引も閑散。

## 【ニューヨーク石油】

8日のNY原油は反発した。ここまでの下落の反動から、ファンドを中心にテクニカルな買いが集まった。3月限は夜間の取引開始から買いが先行した。欧州の信用不安に伴うユーロ売りの圧力や、景気の先行き不透明感を背景とした売り圧力も強く、途中何度かマイナスに転落する場面も見られたが、安値では買い意欲も強く一気に値を崩す動きにもならなかった。

結局通常取引開始後も明確な方向性が出ることもなく、71ドル台半ばから後半を中心としたレンジ内で上下に振れる展開が続いた。

イランのハティビOPEC理事は8日、上半期中の世界原油供給は十分に需要に見合うとの見方を示した。OPECは3月17日に2008年以来初めて供給目標を変更するかどうかを検討する予定。

石油製品も反発した。大幅安となった前週末の流れに対する修正となった。

## 〔商品先物取引に係る留意点について〕

2010年2月1日現在

商品取引員 日本商品先物取引協会会員

**岡藤商事株式会社**

### ・取引証拠金について

商品先物取引は委託に際して取引証拠金等の預託が必要になります。最初に預託する取引本証拠金の額は商品により異なり、2010年2月1日現在、最低取引単位（1枚）当り最高165,000円、最低18,000円です。ただし、その後の相場の変動によって追加の預託が必要になることがありますので、注意が必要です。またその額は、商品や相場の変動によって異なり、一様ではありません。

### ・手数料について

商品先物取引の委託には委託手数料がかかります。その額は商品によって異なり、2010年2月1日現在、最低取引単位（1枚）当り最高9,135円、最低714円です（片道・消費税込・先限ベース）。

※ 取引証拠金・手数料については、銘柄・約定値段等によって変わりますので、この書類の作成日以降の額はその都度担当者へご確認ください。

### ・商品先物取引のレバレッジについて

商品先物取引による取引の額は、最初に預託する取引本証拠金の額に比べて著しく大きい額となります。具体的には、商品によっても異なりますが、2010年2月1日現在、取引本証拠金の額の約13倍から約31倍の額にもなります（先限ベース）。

### ・商品先物取引のリスクについて

商品先物取引は相場の変動によって損失が生ずるおそれがあります。また、取引本証拠金の額に比べて何十倍もの金額の取引を行うため、その損失額は預託している取引証拠金等の額を上回ることがありえます。

#### ◆ お取引に関するご相談は

① 当社お客様相談窓口：東京都中央区新川 2-12-16 TEL 03-3552-1203

② 日本商品先物取引協会相談センター本部：東京都中央区日本橋小網町 9 番 4 号  
TEL 03-3664-6243

◆ 当社企業情報に関するディスクロージャー資料は当社の本・支店、日本商品先物取引協会の本部・支部および HP で閲覧できます。